

基本方針及び主な取組みは、それぞれ関連性がある。
主な取組みに関わる施策を展開する上で、日野市の基本的な考え方を整理する。

◆住宅ストックのコントロールへ
～既存住宅ストック活用及び良質なストック形成に向けた施策の展開

人口減少社会に向けた住宅ストックの考え方について

- ・住宅数の今後の見込み→住宅過多、空き家数増加へ(いかに抑制するか)
- ・新規供給＜既存リフォームへの住宅市場のシフトへ
- ・量から質の向上へ(選ばれる住宅ストック、住宅地へ)
- ・住宅更新時(新築、改修等)における仕様の提示・誘導・形成→住宅地の価値向上へ
- ・マイホーム(私の家)意識から、マイタウンズホーム(日野市全体の住まい)意識へ

⇒市におけるストックコントロールの方針明示
(住宅「量」の規制、「質」向上への誘導・規制など)

◆諸力融合による地域価値の向上へ
～多主体連携による住まいの安心や魅力ある住環境の構築に向けた施策の展開

これからの地域の住まいづくりの考え方について

- ・誰もが安心して住み続けられる多主体の連携による居住支援の普及へ
- ・住まい手、自治会、NPO、不動産団体など、多主体の連携による魅力ある住環境へ
- ・無縁社会(地域)→多縁社会(地域)へ

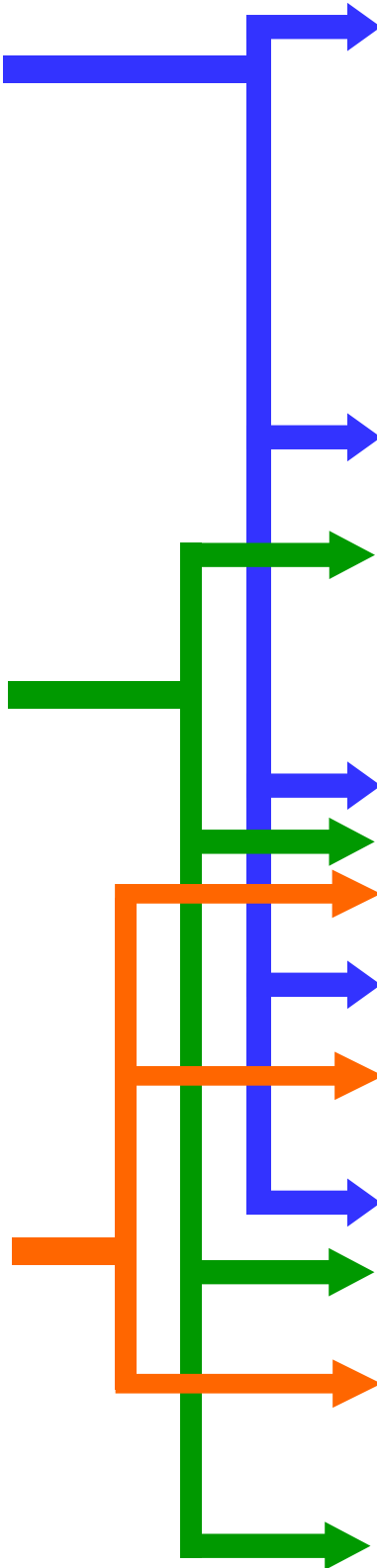
⇒多主体の連携による住まいの安心、住まいの魅力創出へ
(居住支援の環境整備、住環境マネジメントの方向性の検討など)

◆住み替えがしやすいまちへ
～多様なライフスタイルに応じ、住み替えができる環境の構築に向けた施策の展開

ライフスタイルに応じた住み替えの考え方について

- ・住まい手が市内で住み替えがしやすいと思えるまちへ
- ・分譲住宅や、賃貸住宅のさらなる市場(市内住宅)流動化へ
- ・市内住宅ストック活用の多様化・多層化へ

⇒「市内で住み替えしやすい」日野市の方針明示
(分譲住宅オーナーの意識啓発(空き家発生防止も)、住み替えの情報発信など)



基本方針	主な取組み
① 良質なストックの 形成と適切な維持 管理の推進	・住宅ストックコントロールの推進 ・空き家の適正管理と活用の促進 ・住生活相談窓口の設置 ・耐震やバリアフリー改修など、既存住宅ストック改修の推進 ・長期優良化、環境配慮型など、新規住宅ストックの品質の確保 ・既存住宅ストックの流通促進 ・マンションの適正管理の推進
② 良好で個性ある 住宅市街地の 維持・誘導・形成	・戸建住宅地の維持・誘導・形成 ・住工共存、職住近接のまちづくり ・農ある住まいの形成 ・大規模団地の再生 ・安全・安心に暮らせる住環境の形成 ・地産地消の創出など、低炭素な住宅市街地の形成 ・緑・環境を活かしたゆとりある住環境形成
③ 住 宅 セ ー フ テ ィ ネットの再構築	・重層的かつ柔軟な住宅セーフティネットの構築 ・多主体の連携による居住支援に向けた環境整備 ・市営住宅の的確な供給と維持管理の推進
④ 子育て世帯のニ ーズに応じた 住 まい・環境の整備	・子育て世帯に適した住宅ニーズの把握と住宅ストックの形成 ・子育て世帯が市内で安心して住み替えできる環境の整備 ・公的賃貸住宅団地の再生による子育て世帯等の入居促進
⑤ 高齢者が住みな れた地域で継続 して住み続けら れる住まい・環 境の整備	・歩いて暮らせる住まいの形成・誘導 ・地域に住み続けられる居住支援、住替えの支援 ・地域包括ケアの基礎となる高齢者にやさしい住宅の整備 (バリアフリー化促進等) ・高齢者向け賃貸住宅の供給促進
⑥ 三世帯同居・近 居の推進等、多 世代交流やミク ストコミュニ ティの推進	・三世帯同居・近居等の促進 ・自治会活動やNPO・ボランティアによる地域交流活動の支援 ・多世代が集う空間や機会の創出 ・老朽化が進む公的賃貸住宅団地への学生居住推進